



すみだだより

令和7年3月5日 校長 朝日滋也

今年も春、3月を迎えました。19日には高等部、24日には小学部と中学部の卒業式を迎えます。卒業生には、残り少ない日々となりますが、一日一日を大切に、晴れやかに卒業の日を迎えてほしいと願っています。進級する在校生にとっても、今年度学んだこと、身に付けた力を自信に、次の学年へと更なる成長を期待しています。

夢は叶うもの — 念ずれば花開く —



今年度の最後の「すみだだより」、私にとっては3年間最後の「すみだだより」になりますので、恐縮ですが、私のことを書かせていただきます。

なぜ「朝日さんは特別支援学校の先生になろうと思ったのですか？」と、よく聞かれます。

私は、高校時代がとても充実していたので、「高校の先生になりたい」と思うようになりました。高校の教員になるには専門教科を決めなければならないのですが、部活動や文化祭等の実行委員会に没頭していた私は、成績はがた落ち（物理の試験は7点）。得意と思える教科は一つもありませんでした。それでも、人と接する仕事をしたいと考えたときに、小学校・中学校に、今でいう「特別支援学級」があり、その先生方との触れ合いや、同級生との関わりがあったことを思い出しました。

小学校5年生のとき、クラスで悪ふざけ（毛筆で友達同士の顔に墨を塗る）をして、担任の先生にひどく叱られ、罰当番として特別支援学級の掃除を命じられました。しぶしぶ雑巾掛けをしていると、支援学級の先生が、「朝日君は真面目に掃除をしてくれているけど、どうして叱られたのかな？」と優しく話し掛けてくれました。また、中学2年では私のクラスだけ、美術を特別支援学級の先生が担当してくれました。とても優しく、怒ることはほとんどなく、「忘れ物をした人は、必ず自分で申し出てください。代わりに道具は貸してあげるから」と言ってくれるような先生でした。

そのような思いから、特別支援教育の先生になろうと考えました。そこで、大学は教育学部の「特殊教育学科（当時の名称）」を選び、言語障害を専門に学びながら、養護学校（今の特別支援学校）の免許も取りました。卒業後17年間、小学校の「言語障害・難聴通級指導学級」に務めました。

小学校の通級担当のとき、今から30年前に1週間ほどアメリカの学校視察に行かせていただき、「インクルーシブ教育は当たり前」という実際を見てきました。日本のどの学校にもリソース・ルーム（今でいう「特別支援教室」）を作りたいと夢をもつようになり、試験を受けて指導主事になりました。14年間、墨田区や豊島区、都の教育委員会で働きました。苦しいこともありましたが、いろいろな人とのつながりが広がりました。

そして、特別支援学校の校長として学校現場に戻りました。初めの学校は、知的障害と肢体不自由の2つの部門がある学校でした。高等部の修学旅行の引率をしているときに、ふと、「今、高校生と一緒にいる。高校の先生になりたいという夢は、叶っていたんだ」と気付きました。また、特別支援教室も、令和が始まる頃には、都内全ての小・中学校に設置されるようになったのです。

校長として3校目になる墨田特別支援学校は、小学部・中学部・高等部のある学校で、子供たちの12年間の成長を目のあたりにすることができ、とても貴重な経験をさせていただきました。

夢が叶い、最後の学校が墨田特別支援学校で本当に良かったと思っています。

今の私の夢は、「特別支援学校を、卒業生も学び続けられる生涯学習の拠点にしたい」ということです。母校に、トレーニングルームやカラオケなどができる交流スペースがあって、例えば土曜・日曜に、卒業生同士、また御家族や友人と集うことができる。また、社会に出ても学びたいと思う気持ちはたくさんあると思うので、魅力的な講座がある。誰が運営するのか、という課題はありますが、卒業生自身も運営スタッフになりながら、母校を活用してもらいたい。改修工事はまだ先ですが、そんな夢もっています。

卒業生の皆さん、卒業後も、元気に楽しく、充実して暮らせるように。夢をもって、ステキな大人になってください。皆さんのこれからの、エールを送ります。



(高等部部活動 バレーボール部 活動報告)

今年度より運動部からバレーボール部として新しくスタートしました。月曜日と水曜日に元気に活動しています。

今年度は、「特体連で優勝する」を目標に普段の練習は短い時間の中、チームメイトで声を掛け合いながら取り組むだけでなく、土曜日には他校へお邪魔し、練習試合にも取り組んできました。結果は3位と過去最高成績を残すことができましたが、来年リベンジするという新しい目標もできました。来年も目標達成のために頑張ります！

(バレーボール部顧問 増田 健人)



(高等部部活動 バasketボール部 活動報告)

バスケットボール部は、今年度より新設した部活動です。男子4名、女子1名で毎週火、金曜日に活動しています。シュートをたくさん打ち、たくさん得点することを目標に練習しています。

始めは、ゴール下も届かなかったのですが、3ポイントシュートも届くようになってきました。練習を通じて、チームワークを高め、成長し、来年度は、他校と合同練習や練習試合を実施し、大会に参加していきたいです。来年度も入部お待ちしております！

(バスケットボール部顧問 佐藤 貴哉)



(中学部3年生 校外学習)

中学3年生は2月21日(金)、校外学習で横浜の中華街に行ってきました。朝、スクールバスで学校を出発しましたが、途中で渋滞に巻き込まれ、到着が遅れるハプニングがありました。しかし、無事目的地に着くと、中華街の賑わいを楽しみ、本場の中華料理を堪能することができました。帰りは電車での長時間移動となりましたが、マナーを守って静かに乗車し、無事に帰ることができました。

中学部生活最後の校外学習、忘れられない一日になりました。

(中学部3年：松田 昇)



(高等部 生徒会活動)

この度、令和6年度東京都教育委員会児童・生徒表彰にて、生徒会が表彰されました。和翔苑(高齢者施設)との長期にわたる交流や、挨拶運動などの取り組みが評価されました。2月8日(土)東京都庁にて、代表生徒が賞状と盾を受け取りました。和翔苑との交流では、小学部、中学部、高等部の図画工作・美術作品を展示しています。本校の作品を観て、季節の変化を感じたり、会話のきっかけになったりするなど、好評をいただいております。今後も、学校全体で取り組んでまいります。

(交流活動担当：入川 一恵)

